

国連食糧農業機関(FAO)で活躍する 日本人職員と語るキャリア・セミナー

参加費無料
(定員:70名)

みつきひろと 三次 啓都 FAO林業局長



FAOは食料・農林水産分野における国連専門機関の筆頭として、持続可能な開発目標(SDGs)の中核をなす、世界の飢餓と栄養不良の撲滅に向けて活動しています。FAOでは現在、約50名の日本人が正規職員として働いています。

このキャリア・セミナーでは、ローマの事務局本部から開発途上国の現場まで、FAOが携わる多様なフィールドで活躍する日本人職員を招き、自身のこれまでのキャリアをはじめ、FAOでの仕事と魅力、FAOで働くにはどうすればよいかなど、ざっくばらんに語っていただきます。今回のゲストはFAO本部で林業局長として勤務する三次啓都氏です。

森林・自然環境、生物多様性、気候変動、農業・農村開発などの専門知識を活かした国際協力への貢献や、国際機関で働きたい方を対象としたセミナーです。FAOの採用制度、外務省による採用支援制度に関する説明もあります。ご興味ある方はこの機会にぜひご参加ください。

三次啓都氏／プロフィール

1987年北海道大学農学部卒業。1996年英国レディング大学林業普及修士課程了。国際協力機構(JICA)に入り、森林・農村開発領域を主とした開発援助に従事。在勤中はマラウイ、カンボジア、フィリピンへの駐在の他、青年海外協力隊事業にも携わる。前職(JICA)は農村開発部長として、開発途上国の食料安全保障、農業バリューチェーンの構築に貢献。2017年6月より現職につき、FAO全体のミッション(Zero Hunger)への貢献、FAOの森林部門の統括、他の国連システム、開発金融機関、国際NGOとの森林分野における総合調整、各種国際会合での森林に関する政策対話に従事している。

- **日 時:** 2018年 11月 7日(水) 18:30~20:15 (受付開始:18:00)
- **場 所:** 外務省 中央庁舎7階 北国際大会議室(760号室)
(住所: 東京都千代田区霞が関2-2-1, 最寄り駅: 地下鉄 霞が関駅(A4, A8出口 徒歩1分))
- **主 催:** 外務省, 農林水産省, FAO駐日連絡事務所
- **対 象 者:** FAOを含めた国連機関, 国際機関での勤務に関心のある学生, 研究者, 社会人 他
- **プログラム**
 - 18:30 開会挨拶 - 郷 達也 農林水産省国際機構グループ参事官
 - 18:35 講演①「国際機関で働く日本人としての心得」
 - 三次 啓都 FAO林業局長
 - 19:05 講演②「FAOの採用制度について」
 - 三原 香恵 FAO駐日連絡事務所副所長
 - 19:20 講演③「外務省JPO派遣制度等について」
 - 紅谷 明 外務省国際機関人事センター課長補佐
 - 19:35 質疑応答
 - 20:05 まとめ
 - 20:10 閉会挨拶 - 高林 宏樹 外務省経済安全保障課長

参加申込方法

氏名・所属・連絡先(Eメールアドレス)を記入し、件名に「11月7日セミナー参加希望」と明記の上、11月5日(月)までに電子メールで mofa-fao-events@mofa.go.jp 宛にお申し込みください。(定員を超過した場合、受付を終了いたします)

お問合せ先

外務省 経済安全保障課 (担当:原, 川井田) TEL:03-5501-8339

<個人情報の取り扱いについて>

- ・登録された個人情報は、本イベントの参加登録・管理以外の目的で利用することはありません。また、本イベント終了後、適切に破棄いたします。
- ・広報上の目的で、本イベント参加者の写真又は動画を撮影し利用する可能性がありますので、予めご了承ください。